

令和7年（2025年）12月1日
子ども文教委員会資料
子ども教育部保育園・幼稚園課

（第124号議案）

中野区幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例

中野区幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例新旧対照表

改正案	現行
第1条～第5条（略） (保育従事職員の資格)	第1条～第5条（略） (保育従事職員の資格)
第6条 保育従事職員の資格は、次に掲げる要件を備えていなければならない。 (1) 満3歳未満の子どもに対する保育従事職員 児童福祉法第18条の18第3項に規定する保育士登録を受けた者（以下単に「登録を受けた者」という。）。ただし、規則で定める場合は、この限りでない。 (2)～(4)（略）	第6条 保育従事職員の資格は、次に掲げる要件を備えていなければならない。 (1) 満3歳未満の子どもに対する保育従事職員 児童福祉法第18条の18第1項の登録を受けた者（以下単に「登録を受けた者」という。）。ただし、規則で定める場合は、この限りでない。 (2)～(4)（略）
第7条～第15条（略） (虐待等の禁止)	第7条～第15条（略） (虐待等の禁止)
第15条の2 認定こども園の職員は、当該認定こども園の子どもに対し、児童福祉法第33条の10第1項各号（幼稚園型認定こども園にあっては、学校教育法第28条第2項において準用する法第27条の2第1項各号）に掲げる行為その他当該子どもの心身に有害な影響を与える行為をしてはならない。	第15条の2 認定こども園の職員は、当該認定こども園の子どもに対し、児童福祉法第33条の10各号に掲げる行為その他当該子どもの心身に有害な影響を与える行為をしてはならない。
第15条の3～第19条（略） 附 則（略） 附 則 この条例は、公布の日から施行する。	第15条の3～第19条（略） 附 則（略）